

設立趣旨書

NPO 法人 Code for IKEDA

設立代表者 亀田 祥之

1 趣旨

現在、日本の地域が抱える課題は、人口減少や少子高齢化、防災、環境問題、地域コミュニティの希薄化など多岐にわたるとともに、地域住民の生活に密接に関わる問題ですら複雑化しており、池田市も例外ではありません。これらの多岐にわたる複雑な課題に対し、行政による施策や企業によるサービスだけではその解決は困難であり、住民自らが主体的に取り組むことが求められています。

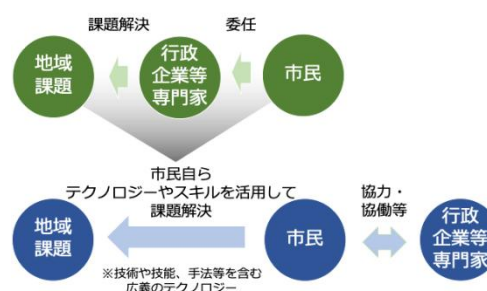
多岐にわたる複雑な地域課題



一方、それら課題を解決するための IT 製品や IT サービスといったテクノロジーをはじめ、デザインやプロジェクトマネジメント、アートといったスキルは、企業や行政だけではなく広く個人にも浸透してきており、池田市に暮らす人々の中にも存在します。

そこで、課題解決にむけたテクノロジーやスキルを有する市民自らが、それら力を活用して地域の課題解決を目指すことを目的として、平成 30 年 9 月に任意団体 Code for IKEDA を発足しました。任意団体としての活動は次項の通りです。

テクノロジーやスキルの民主化



今後、組織運営を更に安定・透明化することで信頼性を高め、上記の趣旨に基づく活動を更に拡大展開していくため、社会的にも認められた公的な組織にしていくことが最良の策であると考え、NPO 法人化を行うこととしました。

2 申請に至るまでの経過

平成 30 年 9 月に任意団体として発足して以来、以下の通り幅広い活動を行ってきました。

年月	場所	タイトル	概要
平成 30 年 9 月	池田市内	Code for IKEDA 発足	任意団体として活動を開始
平成 31 年 4 月	神戸 KIITO (078KOBE)	3 分で学べる！子供の野菜嫌いのウソ ホント	市内観光農園とのコラボレーションによるパネル出展
令和 2 年 9 月	池田市立コミュニティセンター	コロナ禍で立ち止まっていますか？オンラインで一步を	Zoom 主催体験セミナー＆相談会に講師として協力

令和3年 11月	旧細河小跡 (BOTAFES'21)	BOTAFES ONLINE	様々な事情で現地参加できない人のために、BOTAFES'21をリモートから体験
令和5年 9月	五月山公園	防災キャンプ&アウトドアフェア	池田市グリーンマルシェ実行委員会、池田市ほかと共催
令和5年 9月	五月山公園（上記防災アウトドアフェア内）	バーチャル災害体験！～VRで学ぶ災害への備え～	大阪大学工学研究科 倉敷研究室と共同で企画・出展
令和6年 3月	五月山公園	イケダ万博	池田市グリーンマルシェ実行委員会、池田市ほかと共催
令和6年 5月	五月山公園	防災キャンプ&アウトドアフェア	池田市グリーンマルシェ実行委員会、池田市ほかと共催
令和6年 6月	SUBACO	高校生が取り組む社会課題解決への第一歩のご支援	部活の地域移行しに伴い発生している社会課題について

3 Code for IKEDA 事業概念図

Code for IKEDA が上記趣旨を実現するために実施する事業は以下の通りです。

コミュニティ推進事業：地域課題解決にむけた市民コミュニティを形成・推進する事業

プロジェクト推進事業：地域課題解決にむけた市民プロジェクトを創出・推進する事業

エデュケーション推進事業：地域課題解決にむけた市民のスキルやキャリア形成を支援・推進する事業

プラットフォーム創出事業：地域課題解決にむけたプラットフォームを創出・推進する事業

プロモーション推進事業：地域課題解決にむけたプロモーションを推進する事業

